

平成 29 年 12 月 日

## 「ランドスケープ熊本学習会」のご案内

晩秋の候、ますますご健勝のことと存じます。さて10月21日の造園修景協会九州地区大会の支部報告でも説明しましたが、地震で休止していた「ランドスケープ熊本学習会」を下記のとおり再開したいと思っておりますので、ご参加くださいますようお願いいたします。

### 《学習会の趣旨》

幕末の肥後藩主細川斉護の正室である顕光院が居住していた江津砂取邸の庭園（明治6年頃）は、県立図書館の研究によって、作庭者や築造年が判明し、またその作庭者は水前寺成趣園を作庭した1650年頃の茶人の血脈が継承されていたことに辿り着いた。作庭技術を有する茶人の文化が江戸初期から明治まで230年以上の間継承されてきた驚愕の事実や2つの庭園の作庭技術の特徴に接するとともに、肥後藩の他庭園への可能性を探り、庭園の活かし方や、保全のあり方について考える。

### 記

- (1) 日時：平成30年1月27日（土）13:30～17:00（3時間30分）
- (2) 場所：熊本県立図書館会議室
- (3) 主催：日本造園修景協会熊本県支部、日本造園学会九州支部熊本研究会（共催）
- (4) 講師：熊本県立図書館 青木学芸員
- (5) 演題：「顕光院が住んだ江津砂取邸と水前寺成趣園の作庭者の関係性について」
- (6) 時間スケジュール
  - ①13:30～15:15 青木学芸員の講話  
休憩15分
  - ②15:30～16:00 現地散策・解説（熊本県立図書館隣：江津砂取邸の庭園）
  - ③16:00～17:00 ワークショップ（庭園の活かし方、保全のあり方等）
- (7) 懇親会 18:00～場所未定
- (8) 募集人数 30人程度
- (9) 参加費 学習会 無料。 懇親会（4,000円/人程度）
- (10) 申込先（連絡先）

株式会社大揮環境計画事務所 （担当 丸山 幸）  
〒861-8043 熊本市東区戸島西1丁目29-66  
TEL：096-365-1745 FAX：096-237-7271  
E-mail：[maruyama.m@circus.ocn.ne.jp](mailto:maruyama.m@circus.ocn.ne.jp)